

# 横芝光町の ここが聞きたい！

3月定例会  
一般質問

～ 4名の議員が登壇し、町政を問う～

## 登壇者と通告内容

### 森川 貴恵 議員・・・P5

- ◆ JR横芝駅及び周辺整備について
- ◆ 一般家庭ごみの収集について
- ◆ 東陽病院について

### 川島富士子 議員・・・P7

- ◆ 教育行政の取り組みについて
- ◆ 環境防災行政の推進について
- ◆ 国の「15ヵ月予算」に伴う、本町の取り組みについて

### 宮園 博香 議員・・・P6

- ◆ 新型コロナウイルス関係について

### 山崎 義貞 議員・・・P8

- ◆ 福祉制度の充実について
- ◆ 環境衛生問題について
- ◆ 学校給食問題について

### ① 一般質問とは

町の行政全般について、執行機関に疑問点を問い見解を求めるものです。議会だよりに掲載される内容は紙面の都合上、要点のみとなっています。掲載できなかった質問は、町ホームページからご覧いただけますので、ホームページ内の「議会会議録」よりご覧ください。

なお、会議録の掲載は、議会終了後約3ヶ月を要します。現在、令和3年2月議会臨時会までご覧いただけます。



## 定例会の傍聴について

6月定例会は、6月上旬から開催する予定です。議会開会中は、議会を傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、傍聴人数を制限させていただいておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、6月定例会の日程等詳細については、決定次第、防災行政無線及び町ホームページでお知らせいたします。



森川貴恵 議員

# 駅周辺の景観計画は、 景観条例策定の考えはあるのか

## 現在、計画や条例策定の予定はない

**Q** 横芝駅バリアフリー化の具体的な計画は

**A** 今年度JR東日本が上り下りホームそれぞれにエレベーターを新設し、駅舎側上りホームに新設するエレベーターまでスロープ、通路上屋を新設する計画での詳細設計を行っています。

**Q** 横芝駅北口の開発は考えているのか

**A** 平成元年と平成12年に検討を行った経緯があります。当時、コンクリート会社移転や用地取得に莫大な費用が必要で、現在は北口開発については考えていません。

**Q** 駅周辺の景観計画は、景観条例策定の考えはあるのか

**A** 現在、計画や条例策定の予定はありませんが、魅力的な景観づくりに関する

基本的な考えや基準は必要と考えています。

**Q** 一般家庭ごみの集積所は何に基づいて設置されているのか

**A** 利用者が町へ申請することになります。10世帯以上の利用が基準ですが、状況によってはそれ以下でも可能です。申請後は、申請場所の利用許可や作業の安全性について確認のうえ承諾となります。



▲ごみ集積所

**Q** 高齢者等のごみ出し困難者の現状と支援は

**A** 家族や知り合い、近所の方の協力で処理していると認識しています。支援については、社会福祉協議会による住民たすけあ

いサービス事業やボランティア派遣事業の中で、ごみ出しのサービスがあります。

**Q** 回収作業員の方々の安全は配慮されているのか

**A** マスク・手袋の着用や、作業後の手洗いや、消毒の徹底をしているとのこと。作業は2人以上で行い、車両にはドライブレコーダーを設置するなど、安全対策についても確認している聞いています。

**Q** 令和3年4月1日以降のごみ処理について町民の周知は進んでいるか

**A** 町広報紙、町ホームページ、まちナビ2、防災無線等で周知してきました。4月からは出前講座も予定しているので活用していただきたいと思います。

**Q** 新型コロナウイルスワクチン接種事業に対する東陽病院の役割は

**A** 「連携型接種施設」として「基本型接種

を受け、当院並びに地域の医療従事者等への接種を実施していく役割を担います。住民接種の実施についても、当院医師の派遣や個別接種等で貢献していきたいと思っています。

**Q** 他病院との協力体制を整える可能性は

**A** 1月19日付で千葉県より「新型コロナウイルス感染症に関し他院において退院基準を満たした患者の受け入れのための病床確保について」依頼がありました。当院でも旭中央病院より感染抑制の指導を受けたうえで、横芝光町在住の町民を対象とし、治療可能な疾病等の患者受け入れを可としました。



▲東陽病院

# なぜ「ヨリドコロ」だけ

## 施設開放したのか



宮 蘭 博 香 議員

公平性を期していただくことについて伺います。

**A** 商工会に加入していない店舗についても、周知をしていきます。

**Q** この度の緊急事態宣言は、学校が解放されていることから公共施設も当町に合った縛りを設け、貸し出しが行われていました。屋外の施設まで突然閉鎖されてしまいました。しかしながら、屋内の施設である「ヨリドコロ」だけは開放していました。なぜこのような統制のとれない対応をしたのか伺います。

**A** 令和3年1月になり、18日間で感染者が7名と急増したことにより、図書への貸し出し及び返却のみの利用とし、社会文化課所管施設を休館としました。

**Q** 昨年の1月から感染が確認された新型コロナウイルスの町の対応については、佐藤町長の後付け戦略や施設開放等について、疑問が残るものであったことから質問しました。今回の対応は「横芝光町新型インフルエンザ等対策本部条例」に基づき「横芝光町新型インフルエンザ行動計画」で、スムーズな対応ができていたと思うのはいかがでしょうか。

**A** 国が示した「新型コロナウイルス感染症の基本的対処方針」やガイドラインにより万全な対応ができたと思っております。

**Q** 町民の皆さんが自己防衛を図るために、自費でPCR検査を受けたという相談があった場合、どのような対応を行っているのか伺います。

**A** 自費診療で検査が受けられる医療機関や市販で販売されている検査キットの紹介をしています。

**Q** ワクチン接種については、多くの町民が安心してスムーズに接種が行わなければならないと思います。そのためには、治験結果の安全性や接種会場の安全性と簡素化等を町民に徹底して周知を図る必要があります。また、最初は接種を受けたくないが、後になり接種を受けたいという人も

いると思えますがどのように考えているのか。更に、集団接種の会場を文化会館に予定しているというのですが、社会教育の会場として使用できなくなることもやが使用できないのはなぜか伺います。

**A** 周知の方法について、は、接種対象となる方へ個別に郵送します。そして、案内の中でも丁寧に説明しながら、新たな情報については町ホームページなどでお知らせします。また、接種会場で文化会館を使用するのは、適度な広さがある。接種期間が夏季を含め長期に及ぶことが想定される（空調設備がある）。広い専用の駐車場がある。

体調の急変による緊急の場合、緊急搬送がスムーズに行える。などの理由により、  
プレミアム付  
応援チケットは  
公平性に欠ける

**Q** 飲食業・宿泊業及び高齢者施設等については、持続化給付金、横芝光町中小企業支援金等が給付される他、プレミアム付応援チケットなどを行っています。かなり厳しい状況にあります。また、商工会に加入していない店舗は、あまりプレミアム付応援チケットを活用できていない事実もありますので、



▲ヨリドコロ



# 避難行動要支援者の 個別避難計画を

## 実効性のある個別計画の 策定を進める



川島 富士子 議員

社会福祉協議会、自主

取組みは進んでおり  
ませんが、民生委員や  
社会福祉協議会、自主

別な配慮の必要な方が安心  
して避難ができるよう関係  
施設と連携を図り対応に努

の適切な要配慮者支援の  
基盤として、平常時に  
地域の中で見守りや支

30年3月までに山武郡市内  
にある障害者支援施設等11  
法人と山武圏域自立支援協

ズの実施、冷暖房の温度設  
定、防犯灯や公共施設照明  
のLED化など、可能な所

の支援体制の整備が、  
安心・安全体制を強化  
するうえで、大変重要

4月までに町内4施設と締  
結をしております。また、  
障害者を受け入れるための

町はこれまで、クー  
ルビズやウォームビ  
ズの実施、冷暖房の温度設

①災害発生時に  
おける避難行動  
要支援者への支援につ

身体等の状況が介護保険施  
設や医療機関等に入所・入  
院するに至らない一般的な

国は、菅首相が令和  
2年10月26日の臨時  
国会で、県は、令和3年2



避難行動要支援  
者の避難の実効  
性確保に向けた取り組

防災組織や自治会、福祉事  
業所等と連携を図り実効性  
のある避難支援等がなされ

めてまいります。

国連のSDGs  
(持続可能な開発目標)



②災害発生時  
に  
おける避難行動

2050年二酸化炭  
素排出実質ゼロ宣言



国は、菅首相が令和  
2年10月26日の臨時  
国会で、県は、令和3年2



SDGs・気候変動  
対策の推進を



町はこれまで、クー  
ルビズやウォームビ  
ズの実施、冷暖房の温度設

目標13「気候変動に具体的な  
対策を」



※その他の質問

- ・信号機のない横断歩道で  
の手挙げについて
- ・「GIGAスクール構想」  
の進捗状況について
- ・小学校における21年度か  
ら導入の35人学級の状況  
について
- ・国の「15カ月予算」に伴  
う本町の取り組みとして、  
新型コロナウイルスの感  
染対策とワクチン接種に  
ついて

一  
般  
質  
問

# 水道料金の福祉減免制度を

## 今後調査研究してまいりたい



山崎 義貞 議員

**Q**

コロナ禍における支援とは別に、水道利用料金の福祉減免制度をつくり、生活支援をしていくことが求められます。千葉県営水道や千葉市では一部減免制度があるが、どのように考えるか。

**A**

当町の水道事業につきましては、横芝地域を山武郡市広域水道企業団が、光地域は八匠水道企業団が実施しております。両企業団とも減免制度はございますが、漏水に対するものであり、福祉制度ではございません。なお、今回の新型コロナウイルス感染症の影響により支払いが困難となった方については、

**Q**

両企業団とも支払猶予の相談を受け付けております。水道事業に係る福祉減免制度の新設については、両企業団の構成団体との協議が必要となりますので、自治体ごとの福祉制度との兼ね合いも含め、今後調査研究してまいりたいと思います。

**Q**

高齢者の方は、人の声聞き取りにくい、聞き取れないから集まりに遠慮する。孤立を深めることに繋がり、精神衛生上もよくない結果にもなっています。高齢の方々に対して、補聴器の購入費を補助する自治体が増えてきていますが、補助制度を作るべきではないか。

**A**

補聴器購入に対する公的助成制度としては、身体障害者手帳の聴覚障害の等級を所持している方を対象とする「補装具費支給制度」があります。現時点におきましては、身体障害者手帳の対象とならない、軽度・中程度難聴の高齢者を対象とした助成制度については考えておりません。

**Q**

米飯給食の有機米利用については、いすみ市が2017年から学校給食に利用しています。学校給食に利用することで安定した生産価格が保証されます。有機米は化学肥料や農薬を使わない、遺伝子組み換えは使用しない、生産に由来する環境負荷を低減した方法などの条件が必要

**A**

です。お米の安全性について考えるきっかけとなり、生態系の環境問題にも関心を持つてもらえると考えます。安全な食材があるならば利用すべきではないか。主食である「米飯」については、半年ごとに納入業者の見直しを行



っています。選定業者は、町内の集荷業者に加え、各農業協同組合からも見積もりを徴し業者を選定しています。地元産農産物を優先する食育の考えから町内産コシヒカリ1等米で、国が定める農産物規格規定の基準に加え、米穀公正取引推進協議会の「米穀の品質表示ガイドライン」で定められている「うるち精米の品質基準」によるものとしています。町内産コシヒカリは安全・安心であることから、今後も町内産コシヒカリを利用してまいります。